

## II 居宅支援事業所の状況

### 1 居宅支援事業所数

#### (1) 居宅支援事業所数の状況

居宅支援事業所数は、居宅介護等事業、デイサービス事業、短期入所事業及び知的障害者地域生活援助事業のいずれの事業も前年に比べ増加している(表10)。

表10 事業の種類別にみた事業所数の年次推移

各年10月1日現在

	平成15年 (2003)	16 (2004)	17 (2005)	対前年	
				増減数	増減率(%)
身体障害者居宅介護等事業	6 802	8 559	10 202	1 643	19.2
知的障害者居宅介護等事業	4 516	5 967	8 262	2 295	38.5
児童居宅介護等事業	3 860	5 209	7 477	2 268	43.5
身体障害者デイサービス事業	996	1 118	1 167	49	4.4
知的障害者デイサービス事業	580	736	913	177	24.0
児童デイサービス事業	582	708	886	178	25.1
身体障害者短期入所事業	1 010	1 109	1 180	71	6.4
知的障害者短期入所事業	2 391	2 573	2 811	238	9.2
児童短期入所事業	1 699	1 888	2 147	259	13.7
知的障害者地域生活援助事業	2 850	3 569	4 239	670	18.8

#### (2) 経営主体別事業所数

居宅支援事業所を経営主体別にみると、居宅介護等事業においては「営利法人」、デイサービス事業では「社会福祉法人」が最も多くなっている。また、短期入所事業及び知的障害者地域生活援助事業においては、「社会福祉法人」が大半を占めている。(表11)

表11 経営主体別事業所の構成割合

平成17年10月1日現在

	事業所数	構 成 割 合 (%)										
		総数	国	地方公 共団体	社会 福祉 協議会	社会福 祉法人	医療 法人	社団・財 団法人	協同 組合	営利 法人	特定非 営利活 動法人	その他
身体障害者居宅介護等事業	10 202	100.0	-	1.3	17.1	15.9	4.2	1.6	2.0	48.5	7.3	1.9
知的障害者居宅介護等事業	8 262	100.0	-	1.2	18.2	15.6	3.1	1.6	1.9	48.8	8.0	1.5
児童居宅介護等事業	7 477	100.0	-	1.4	17.7	12.9	2.9	1.6	2.1	51.6	8.3	1.5
身体障害者デイサービス事業	1 167	100.0	0.1	8.3	18.1	58.2	2.3	1.6	0.3	5.5	4.4	1.2
知的障害者デイサービス事業	913	100.0	0.2	3.9	6.9	65.2	0.8	1.2	0.1	4.2	13.4	4.2
児童デイサービス事業	886	100.0	0.1	30.0	8.6	35.7	1.7	0.6	-	7.4	14.0	1.9
身体障害者短期入所事業	1 180	100.0	1.6	3.6	1.0	90.1	1.6	0.5	0.1	0.5	0.8	0.2
知的障害者短期入所事業	2 811	100.0	2.1	4.2	0.8	91.1	0.4	0.4	0.0	0.3	0.6	0.1
児童短期入所事業	2 147	100.0	2.7	6.9	0.7	87.0	0.5	0.6	0.0	0.4	0.9	0.2
知的障害者地域生活援助事業	4 239	100.0	-	1.2	1.0	91.4	0.0	0.6	-	0.2	5.2	0.4

注：社会福祉法人には社会福祉協議会を含まない。

### (3) 利用状況別事業所数

9月中に利用者がいた居宅支援事業所を利用実人員階級別にみると、居宅介護等事業及び短期入所事業では「1～4人」が最も多くなっており、デイサービス事業では「10～19人」が最も多くなっている(表12)。

知的障害者地域生活援助事業では「4人」が最も多くなっている(表13)。

表12 居宅介護等事業・デイサービス事業・短期入所事業の利用実人員階級別事業所の構成割合

平成17年9月中

	9月中に 利用者がいた 事業所数	構 成 割 合 (%)									9月中の 1事業所 当たりの 利用者数
		総数	1～4人	5～9人	10～19 人	20～29 人	30～39 人	40～49 人	50人 以上	利用者数 不詳	
身体障害者居宅介護等事業	8 143	100.0	60.7	21.8	10.5	3.1	1.4	0.7	1.7	0.0	7.1
知的障害者居宅介護等事業	4 243	100.0	69.7	13.5	8.6	3.3	1.9	1.1	1.9	0.1	6.9
児童居宅介護等事業	3 267	100.0	70.2	14.6	9.0	3.2	1.3	0.6	1.1	0.1	5.7
身体障害者デイサービス事業	1 098	100.0	15.7	10.7	16.2	12.5	10.7	7.1	13.3	13.8	30.2
知的障害者デイサービス事業	861	100.0	13.4	18.4	27.4	16.7	8.9	3.4	5.0	6.9	19.2
児童デイサービス事業	840	100.0	4.5	10.2	25.0	19.9	13.8	8.6	18.0	-	32.3
身体障害者短期入所事業	704	100.0	58.9	20.5	15.6	3.6	1.0	0.3	0.1	-	5.9
知的障害者短期入所事業	2 127	100.0	50.6	24.8	15.9	4.7	2.1	0.7	1.2	-	7.8
児童短期入所事業	1 428	100.0	44.7	23.0	18.6	6.9	3.9	1.3	1.6	-	9.9

注:「9月中の1事業所当たりの利用者数」は、利用者数不詳の事業所を除いて算出した。

表13 知的障害者地域生活援助事業の利用者数別事業所の構成割合

平成17年9月末日現在

	9月末日の 利用者がいた 事業所数	構 成 割 合 (%)								利用者数 不詳
		総数	1～3人	4人	5人	6人	7人	8人以上		
知的障害者地域生活援助事業	4 115	100.0	7.6	66.1	16.6	5.8	3.2	0.4	0.3	

## 2 利用状況

### 1人当たり訪問回数・利用回数・日数

利用者1人当たりの9月中の利用状況をみると、居宅介護等事業では、「身体障害者居宅介護等事業」の訪問回数が16.6回、デイサービス事業では、「知的障害者デイサービス事業」の利用回数が9.2回、短期入所事業では、「身体障害者短期入所事業」の利用日数が7.6日となっている(表14)。

表14 事業所の利用状況

平成17年9月中

	利用実人員(人)	訪問回数・ 利用延人員・ 利用延日数	1人当たり 訪問回数・ 利用回数・ 利用日数
身体障害者居宅介護等事業	57 953	954 673 回	16.6 回
知的障害者居宅介護等事業	29 129	229 554 回	7.9 回
児童居宅介護等事業	18 526	150 223 回	8.1 回
身体障害者デイサービス事業	28 605	164 426 人	5.1 回
知的障害者デイサービス事業	15 396	149 131 人	9.2 回
児童デイサービス事業	27 105	134 060 人	4.9 回
身体障害者短期入所事業	4 180	31 707 日	7.6 日
知的障害者短期入所事業	16 695	112 390 日	6.7 日
児童短期入所事業	14 159	56 838 日	4.0 日
知的障害者地域生活援助事業	17 677	...	...

注: 1) 「1人当たり訪問回数・利用回数・利用日数」は、9月中の訪問回数不詳、利用実人員不詳、利用日数不詳の事業所を除いて算出した。

2) 知的障害者地域生活援助事業の「利用実人員」は、9月末日利用者数である。

### 3 従事者数

#### (1) 職種別常勤換算従事者数

居宅支援事業所の常勤換算従事者数は、居宅介護等事業では、「身体障害者居宅介護等事業」47,690人、デイサービス事業では、「身体障害者デイサービス事業」5,333人、短期入所事業では、「知的障害者短期入所事業」6,845人が多くなっている。また、「知的障害者地域生活援助事業」では、6,061人となっている。(表15)

表15 事業の種類別にみた職種別常勤換算従事者数

平成17年10月1日現在

	総数	介護福祉士	ホームヘルパー				その他	
			総数	ホームヘルパー1級	ホームヘルパー2級	ホームヘルパー3級		ガイドヘルパー等
身体障害者居宅介護等事業	47 690	8 065	37 893	4 740	26 862	326	5 965	1 732
知的障害者居宅介護等事業	20 407	3 512	16 250	2 035	11 597	124	2 494	645
児童居宅介護等事業	15 854	2 583	12 765	1 561	9 346	77	1 781	506

	総数	指導員	介護職員	保育士	その他
身体障害者デイサービス事業	5 333	1 725	2 585	…	1 023
知的障害者デイサービス事業	3 498	2 579	405	…	515
児童デイサービス事業	3 542	1 429	105	1 522	487

	総数	医師	保健師・看護師	心理・職能判定員	職業指導員	生活支援員	介護職員	保育士・児童指導員	栄養士	理学・作業療法士	その他
身体障害者短期入所事業	3 180	84	300	2	30	219	1 792	…	78	66	609
知的障害者短期入所事業	6 845	223	606	12	782	2 910	542	…	180	52	1 538
児童短期入所事業	4 112	160	548	10	287	1 127	556	346	111	69	900

	世話人
知的障害者地域生活援助事業	6 061

- 注：1) 9月中に利用者がいた事業所の従事者である。  
 2) 短期入所事業の従事者には空床型・単独型の事業所の従事者を含まない。  
 3) 従事者数は調査した職種であり、調査した職種以外は「…」とした。

#### (2) 介護従事者1人当たりの9月中の利用者の状況

介護従事者1人当たりの9月中の利用者の状況をみると、居宅介護等事業では、「身体障害者居宅介護等事業」の訪問回数が20.2回、デイサービス事業では、「知的障害者デイサービス事業」の利用延人員が48.7人、短期入所事業では、「知的障害者短期入所事業」の利用日数が21.0日となっている(表16)。

表16 介護従事者1人当たりの9月中の利用者の状況

平成17年10月1日現在

	1事業所当たり 常勤換算従事者数 (人)	1事業所当たり 常勤換算 介護従事者数 (人)	介護従事者1人当たり 9月中の訪問回数・ 利用延人員・利用日数
身体障害者居宅介護等事業	6.2	6.0	20.2 回
知的障害者居宅介護等事業	5.1	5.0	11.3 回
児童居宅介護等事業	5.2	5.0	9.4 回
身体障害者デイサービス事業	5.0	4.0	37.6 人
知的障害者デイサービス事業	4.2	3.6	48.7 人
児童デイサービス事業	4.3	3.7	43.2 人
身体障害者短期入所事業	5.9	3.8	13.3 日
知的障害者短期入所事業	4.2	2.6	21.0 日
児童短期入所事業	4.5	2.6	14.8 日
知的障害者地域生活援助事業	1.5	…	…

- 注：1) 「介護従事者」とは居宅介護等事業においては「介護福祉士」及び「ホームヘルパー」、デイサービス事業においては「指導員」及び「介護職員」又は「保育士」、短期入所事業においては「職業指導員」、「生活支援員」、「介護職員」又は「保育士・児童指導員」としている。  
 2) 9月中に利用者がいた事業所のうち、訪問回数・利用延人員・利用延日数不詳及び従事者数不詳の事業所を除いて算出した。  
 介護従事者1人当たり9月中の訪問回数・利用延人員数・利用日数＝  
 9月中の訪問回数・利用延人員数・利用日数÷常勤換算介護従事者数  
 3) 短期入所事業の従事者には空床型・単独型の事業所の従事者を含まない。

### Ⅲ 有料老人ホームの入居者の状況

#### 1 ホームの入居者の性・年齢階級別構成割合

入居者の年齢構成をみると、「80歳以上」の者が63.1%となっており、前回の平成11年調査に比べて17.3ポイント増加している。さらに、「90歳以上」の者が17.3%となっており、8.5ポイント増加している。

性別にみると、平成11年調査に比べて、「90歳以上」が男では9.0%から15.1%に増加し、女では8.8%から18.3%に増加している。(表17、図6)

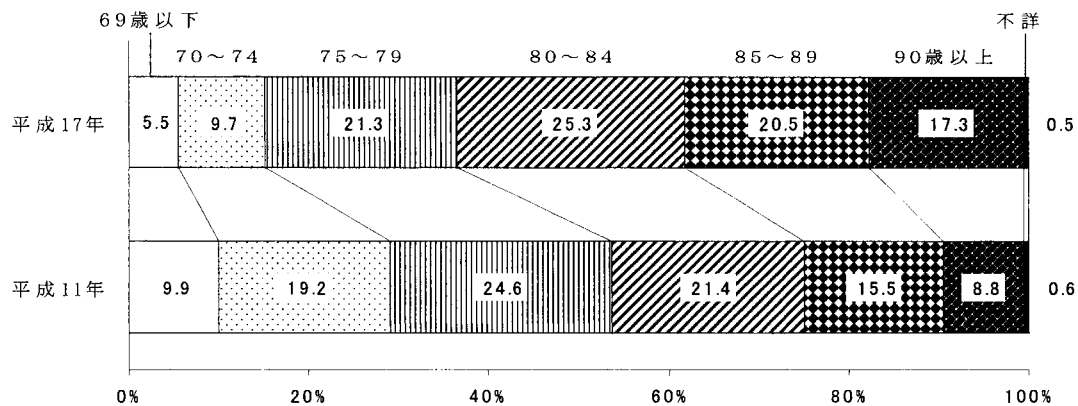
表17 性・年齢階級別構成割合

(単位:%)

	平成17年			平成11年		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	(100.0) 100.0	(28.5) 100.0	(69.1) 100.0	(100.0) 100.0	(27.4) 100.0	(66.3) 100.0
69歳以下	5.5	8.1	4.5	9.9	9.8	10.2
70～74	9.7	10.9	9.3	19.2	20.0	19.1
75～79	21.3	22.5	20.9	24.6	24.7	24.2
80～84	25.3	25.4	25.2	21.4	21.1	21.4
85～89	20.5	17.9	21.5	15.5	15.1	15.9
90歳以上	17.3	15.1	18.3	8.8	9.0	8.8
不詳	0.5	0.2	0.4	0.6	0.2	0.4
(再掲)75歳以上	84.4	80.8	85.8	70.3	70.0	70.3
(再掲)80歳以上	63.1	58.4	65.0	45.8	45.2	46.1
平均年齢(歳)	82.5	81.4	83.0	79.5	79.4	79.5

注: 1) 総数には性別不詳を含む。  
2) 平均年齢は年齢不詳の者を除いて算出した。

図6 入居者の年齢階級別構成割合



#### 2 ホームの入居者の入居期間

平均入居期間をみると、4.1年となっている。

性別にみると、平成11年調査に比べて「3年未満」が男では34.1%から61.0%に増加し、女では30.2%から57.7%に増加している(表18)。

表18 性・入居期間階級別構成割合

(単位:%)

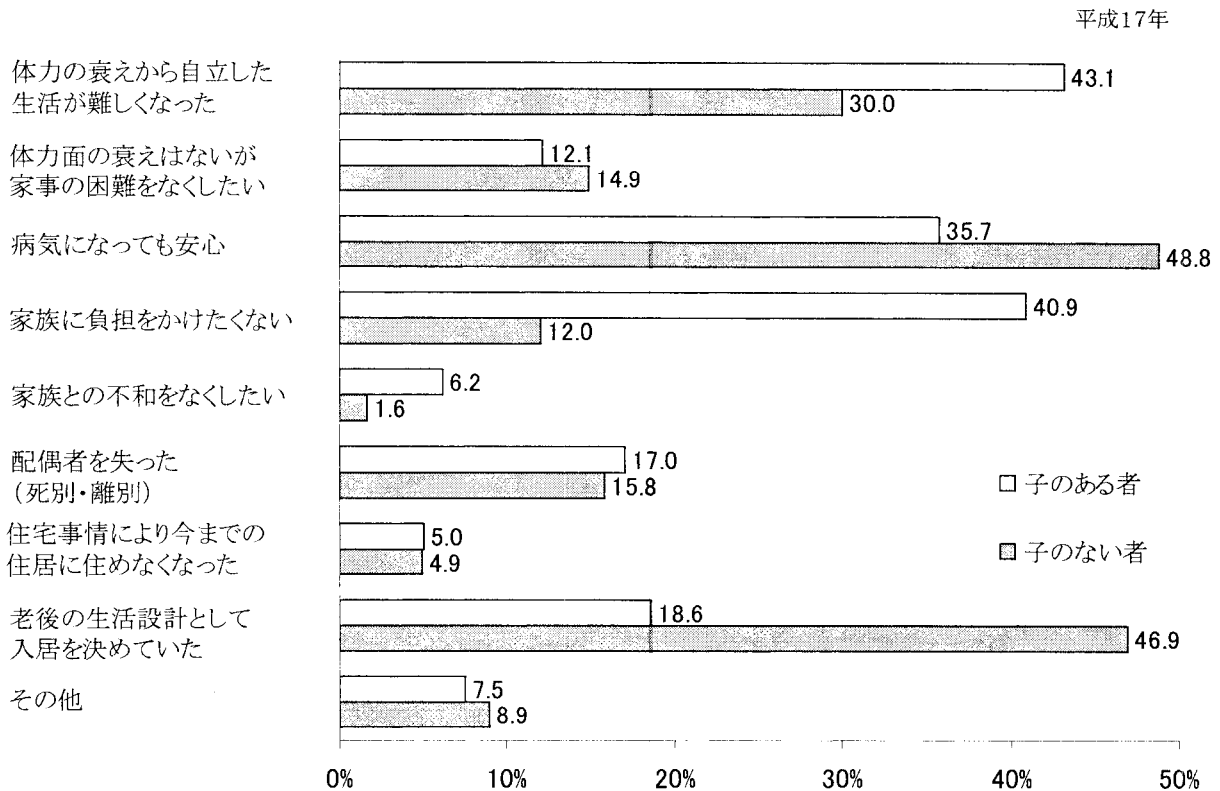
	平成17年			平成11年		
	総数	男	女	総数	男	女
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
1年未満	18.9	21.2	18.0	12.4	14.3	11.9
1～3年未満	39.5	39.8	39.7	18.5	19.8	18.2
3～5年未満	14.1	12.8	14.7	15.7	16.7	15.3
5～10年未満	13.8	13.8	13.8	30.8	30.3	30.8
10年以上	12.0	11.1	12.3	21.0	17.8	22.3
不詳	1.6	1.2	1.5	1.6	1.1	1.4
(再掲)3年未満	58.5	61.0	57.7	30.8	34.1	30.2
平均入居期間(年)	4.1	3.9	4.2	6.5	5.9	6.6

注: 1) 総数には性別不詳を含む。  
2) 平均入居期間は入居期間不詳の者を除いて算出した。

### 3 ホームに入居を決めた理由

ホームに入居を決めた理由について入居者の子の有無別にみると、「子のある者」では「体力の衰えから自立した生活が難しくなった」が43.1%と最も多く、次いで「家族に負担をかけたくない」が40.9%、「病気になっても安心」が35.7%となっているが、「子のない者」では「病気になっても安心」が48.8%と最も多く、次いで「老後の生活設計として入居を決めていた」が46.9%となっている(図7)。

図7 入居者の子の有無別にみたホームに入居を決めた理由(複数回答)



### 4 ホームを選んだ基準

ホームを選んだ基準をみると、「立地条件がよかった」が41.3%と最も多くなっている。

入居期間別にホームを選んだ基準をみると、「10年以上」では「立地条件がよかった」、「経営が堅実で、経営者も信頼できる」が多く、「1年未満」では「家族・親戚・友人・知人の薦めがあった」が多くなっている。(表19)

表19 入居期間別にみたホームを選んだ基準(複数回答)

(単位:%)

	平成17年					
	総数	1年未満	1~3年未満	3~5年未満	5~10年未満	10年以上
総数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
立地条件がよかった	41.3	39.2	38.4	38.2	47.7	51.6
経営が堅実で、経営者も信頼できる	28.6	21.2	22.0	25.0	44.5	48.8
居室や共用部分などの設備面がよかった	27.4	25.9	25.5	22.7	34.3	34.2
健康管理の内容・診療体制がよかった	22.6	22.2	19.1	19.7	28.8	31.5
介護サービスの内容がよかった	18.3	20.2	18.2	15.1	18.8	19.7
食事サービスの内容がよかった	13.3	14.3	11.4	10.7	16.4	17.4
文化・レクリエーション行事を積極的に行っている	9.2	8.9	8.4	7.3	12.5	10.8
費用の面で自分の意向にあった	27.0	26.0	25.7	23.2	29.4	34.6
家族・親戚・友人・知人の薦めがあった	32.8	41.9	40.4	27.0	21.0	13.3
その他	6.0	6.7	5.3	5.7	6.4	6.4

注:総数には入居期間不詳を含む。

## 5 入居に際しての事前調査

入居する前にどのような事前調査を行ったかをみると、「自分で調べた」が57.4%で、「家族等が調べてくれた」が21.7%となっている(図8)。

「自分で調べた」者について内容別にみると、「直接ホームを訪問して話を聞いた」が54.5%と最も多く、次いで「パンフレット等で調べた」が41.7%、「体験入居した」が23.8%となっている(図9)。

図8 入居に際しての事前調査

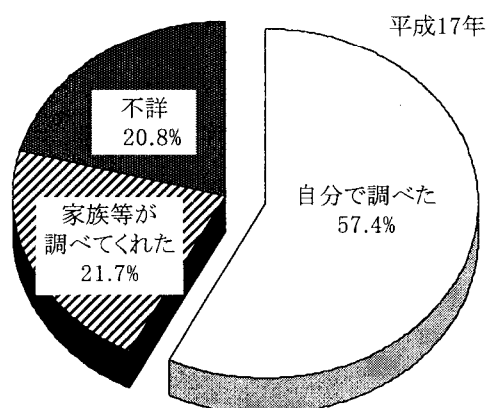
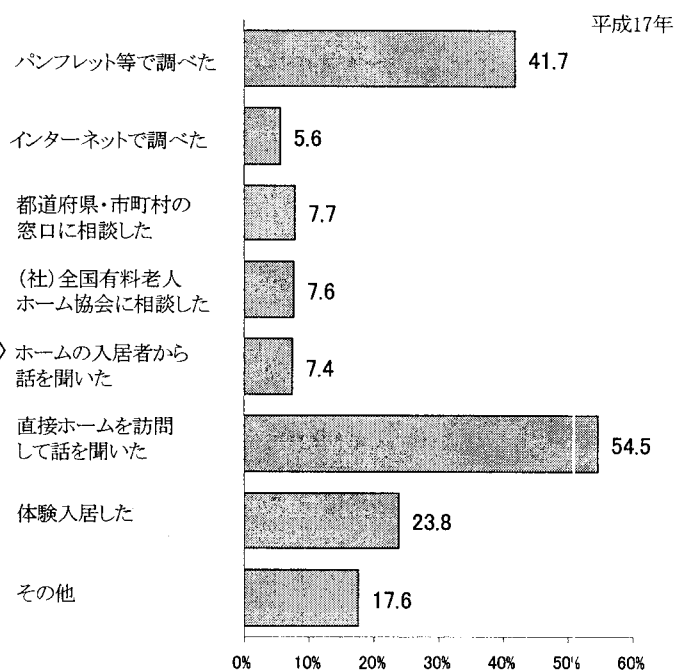


図9 「自分で調べた」者の入居に際しての事前調査の状況(複数回答)



## 6 契約内容についての説明

入居契約に際し、契約内容について「文書を受け取り、説明も受けた」者の割合を主な説明の内容別にみると、「入居一時金に含まれるサービス内容」では53.9%、「毎月の利用料に含まれるサービス内容」では53.4%、「介護が必要になった場合の取り決め」では48.9%、「解約時の返還金」では51.4%となっている(表20)。

表20 入居に際しての文書での説明状況

	平成17年				
	総数	文書を受け取り、説明も受けた	文書は受け取ったが説明を受けていない、又は文書は受け取らず、説明は受けた	説明を受けたかどうか覚えていない	不詳
入居一時金に含まれるサービス内容	100.0	53.9	4.9	10.8	30.4
毎月の利用料に含まれるサービス内容	100.0	53.4	5.5	11.1	30.1
介護が必要になった場合の取り決め	100.0	48.9	5.8	12.7	32.6
解約時の返還金	100.0	51.4	4.9	10.6	33.1

## 7 要介護認定の申請状況

年齢階級別に介護保険法による要介護認定の申請状況を見ると、おおむね年齢階級が上がるに従って「要介護認定を申請をした」者の割合が多くなっている。

また、要介護認定を申請した者を判定結果別にみると、すべての年齢階級で「要介護1」が多くなっている。(表21)

表21 年齢階級別にみた要介護認定の申請状況

	総数	要介護認定を申請した										平成17年	
		総数	自立	要支援	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	申請中	申請していない	申請状況不詳	
総数	100.0	67.6	2.6	7.9	20.1	10.0	10.4	9.5	6.7	0.4	21.3	11.1	
69歳以下	100.0	46.9	2.6	5.0	13.3	7.3	6.9	6.3	4.9	0.6	41.4	11.7	
70～74	100.0	45.5	3.2	4.4	13.6	6.9	6.3	5.8	4.9	0.4	40.9	13.6	
75～79	100.0	54.0	3.1	8.3	16.4	7.2	7.0	6.8	5.0	0.2	32.4	13.6	
80～84	100.0	67.2	3.1	9.6	21.9	9.4	9.4	7.9	5.5	0.5	21.5	11.2	
85～89	100.0	80.5	1.9	9.6	25.1	12.2	11.8	11.5	7.8	0.4	9.5	10.0	
90歳以上	100.0	88.5	1.8	6.1	22.0	14.1	17.7	16.0	10.7	0.1	4.2	7.2	

注:総数には年齢不詳を含む。

## 8 受けている介護・生活サービスの内容

介護・生活サービスを受けている者の、受けているサービス内容別にみると、「掃除・洗濯」が89.1%と最も多く、次いで「入浴・清拭」が74.4%、「通院等外出時の介助」が61.5%となっている(表22)。

表22 受けている介護・生活サービスの内容(複数回答)

(単位:%)	平成17年9月中
総数	100.0
食事介助	31.3
排泄	43.7
入浴・清拭	74.4
衣服の着脱	44.6
身だしなみ	40.8
機能訓練	37.1
通院等外出時の介助	61.5
掃除・洗濯	89.1
買い物・役所手続き等の代行	55.3

## 9 設備や運営で困っていること

ホームでの生活において、設備や運営等で「困っていることがある」者は29.6%となっている(図10)。

「困っていることがある」者について内容別にみると、「食事内容が自分に適さない」が34.1%と最も多くなっている(図11)。

図10 設備や運営等について困っていることの有無

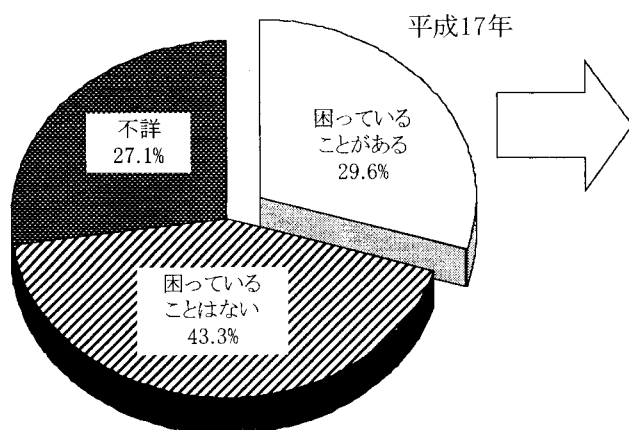
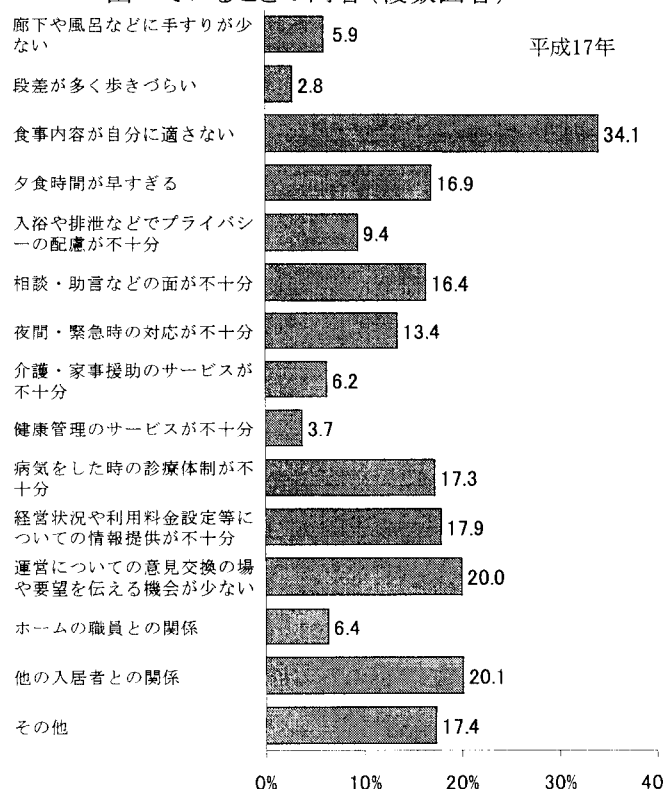


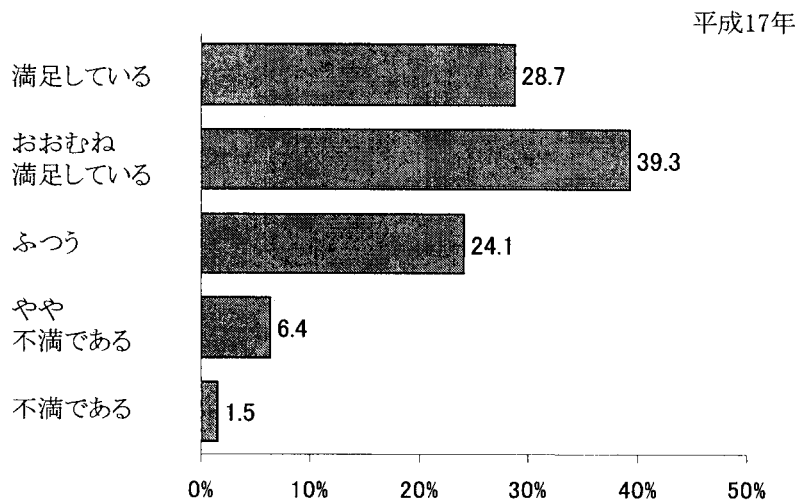
図11 「困っていることがある」者の設備や運営等で困っていることの内容(複数回答)



## 10 ホームでの生活の満足度

ホームでの生活の満足度をみると、「おおむね満足している」が39.3%と最も多く、「満足している」「おおむね満足している」を合わせた割合は68.0%となっている(図12)。

図12 ホームでの生活の満足度



## 11 寝たきりになった場合の今後の生活

寝たきりになった場合の今後の生活をみると、「現在のホームで生活したい」が69.1%と最も多くなっている。

また、これをホームでの満足度別にみると、「満足している」者については「現在のホームで生活したい」が77.8%となっており、「不満である」者では35.2%となっている。(表23)

表23 ホームでの生活の満足度別にみた寝たきりになった場合の今後の生活

(単位:%)

平成17年

	総数	満足している	おおむね満足している	ふつう	やや不満である	不満である
総 数	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
現在のホームで生活したい	69.1	77.8	73.8	59.7	45.3	35.2
他の有料老人ホームへ移りたい	0.9	0.2	0.7	0.6	3.7	11.2
特別養護老人ホームへ入所したい	2.2	1.6	1.9	2.9	4.3	4.1
介護老人保健施設へ入所したい	0.9	0.6	0.7	1.0	2.0	1.5
病院・診療所(医院)へ入院したい	6.2	3.8	5.2	8.1	14.7	15.1
グループホームへ入居したい	0.2	0.0	0.2	0.2	0.3	1.8
家族と同居又は家族の近くで生活したい	3.0	2.3	2.3	4.4	4.6	3.9
その他	1.8	1.2	1.4	1.9	5.2	5.9
特に考えていない	10.3	6.9	8.4	16.2	13.5	16.7
不詳	5.4	5.5	5.4	5.1	6.5	4.5

注:総数にはホームでの生活の満足度不詳を除く。